特別会計

◎簡易水道特別会計

水道会計は過去に多額の赤字を出したため、昭和四十三年度より財政再建計画を建て再建中ですから、本年度はその四年目に当ります。

幸いにして毎年八〇万円程度の黒字を出し、順調に運営されております。

水道料金は本年度もそのまゝの額で徴収されます。

年々物価は上りそれだけ経費は多くなり、経営は苦しくなりますが、経営の合理化を図り、赤字を出さないよう努力しております。

総括表

歳入 款	金額	歳出 款	金額
	千円		千円
1. 使用料・手数料	7,001	1. 総務費	2,508
2. 分担金・負担金	364	2. 施設管理費	3,418
3. 諸収入	1,502	3. 公債費	2,261
		4. 予備費	680
合計	8,867	合計	8,867

収入

村民税については四十六年度より標準税率を適用することにより一〇〇万円の減税を行ないます。

また本年度より道路整備財源として自動車重量税が新設、その総額の$\frac{3}{4}$が市町村へ地方譲与税として配分されることゝなり一〇万円を見込んでいます。

◎国民健康保険特別会計

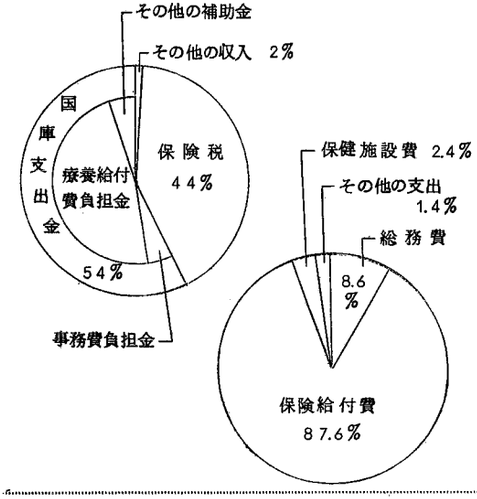
45年度予算に比べ、八、一一一四千円増加し総額四一、五八八千円です。

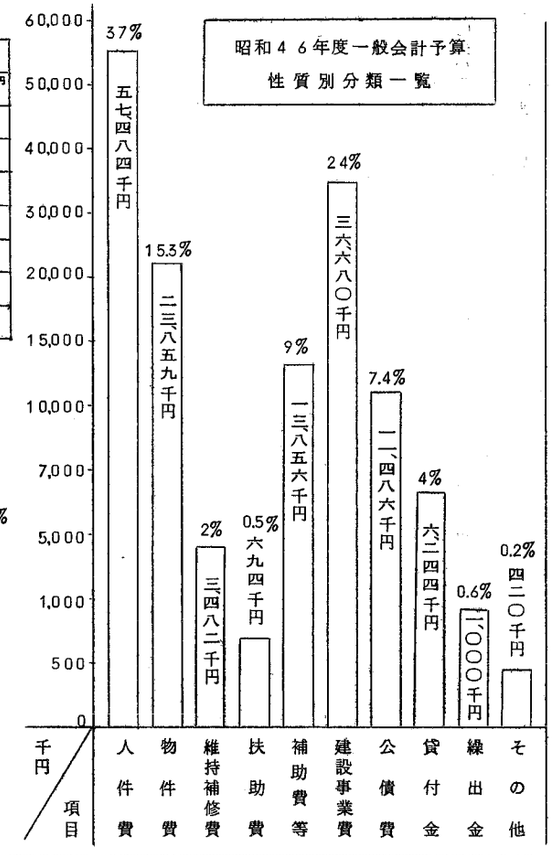
近年医療費が著しく増えておりますので、保険給付費で七、二九二千円、又事務費で七二二千円多く見込みました。

収入では国庫支出金が二二、四九六千円と四四九三千円増加し、その他の収入を見込みましても、一八、四二八千円が不足で皆様から税金で納めていただかなければなりません。一人当りの平均課税額が45年度では五、三三八円でしたが、46年度では六、九七五円と30%増加することになります。議会では一般会計からの繰入金を増額して税を軽減するように要望されておりますので、財政状況を勘案し軽減するよう配慮いたします。

歳入　歳出

科目	金額	科目	金額
	千円		千円
国民健康保険税	18,428	総務費	3,571
手数料	11	保険給付費	36,443
国庫支出金	22,496	保健施設費	1,003
県支出金	8	公債費	60
財産収入	12	諸支出金	11
繰越金	600	予備費	500
その他の収入	33		
合計	41,588	合計	41,588



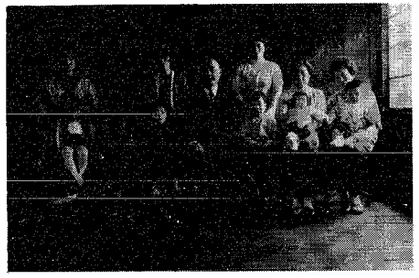


昭和46年度春季〈赤ちゃん三才児〉一斉検診

春季一斉検診が終りました。検診の結果、次のとおり入賞者が決まりました。

赤ちゃん
月潟　山田　毅（ウメノ）
東長島　池田陽子（喜一郎）

三才児
釣寄　荻原和幹（久司）
大別当　五十嵐克利（勇夫）
大別当　五十嵐治（〃勝）
大別当　渡辺由美（喜八郎）



献血御協力のお礼

現在、交通事故の激増、医療技術の著しい進歩に伴い全国的に輸血用保存血液が非常に不足し大きな社会問題となっておる事は皆様も御知承おきの事と思います。四月二日実施の献血には多数の御協力を得られました事を厚く御礼申し上げます。

献血者

大別当　小武内吉太郎　小湊　文隆
小武内ヤエ子　広野　石松　薄田　栄一
小湊　健吉　加藤　洋子　月潟　関本　善一
小武内克哉　小林　常夫　星野　健松
小湊　忠八　田村　礼子　山崎　庸盛
鏡　耕造　小武内ヤエ子　阿部　清一
小湊　真　鏡　カウ　登石　貢

関根満寿恵　関根まゆ子　阿部　憲
広野トメ　阿部　誠栄　和平　藤村
宮本　幸栄　関根　幸　阿部　晃　藤村ハツイ
阿部　チヨ　山田　由市　小林　節子
白井　芙美　登石　ウタ　桜沢　正美
登石　与雄　登石　藤市　阿部　成雄
田中島　スイ　登石　栄作　藤村ナツイ
田村　恭子　高野　サヨ　東長島
鏡　弘　和平　正晴　河井　善人
鷲尾　良宜　市島　ミツ　岩山キヨミ
西萱場　田辺　スミ　長谷川秀雄　笠原　勝
田辺　笠原　一利　木村　清進　川井滝一郎
田辺十四夫　笠原　勝美　笠原　野内　作一
上曲通　間島　繁樹　野内ヒサ子　野内サツキ
泉田　紀　原　同　野内　藤枝　野内　厚子
高橋　隆　泉田　稔　木滑
和平　勝男　大関　泰蔵　野沢　良平　時田忠夫　高木　宏侑
チヨ　時田　一　木村　ヤマ　友坂　信儀　高木　孫市　長岡　昌衛
下曲通　田辺　正憲　小林　昭英　野沢　牛雄　児玉与一郎　高木　忠作
和平　高橋　充男　釣寄
釣寄新　曽山　弘　高柳　正一
後藤　曽山　勇　曽山　清松
チカ　高木　文男　長沼　一郎
巻町　吉田　勝宣　曽山　義政　曽山　キヨ
新津市　橋本美智子　曽山　サキ　曽山　住夫
潟東村　小林　イツ

保育園卒園式挙行

3月27日第四回の保育園卒園式を挙行いたしました。来賓及び卒園児の父母列席の中に、卒園児は小さな胸に大きいりぼんを胸につけて一人一人が立派な態度で園長より卒園証書を受けました。父母の方々の目にはわが子の成長に喜びの涙がひかって居りました。

式場は終始拍手と感涙のなかに卒園式を終り、受け持ちの先生や友達に手を振って去る姿が目に残って居ります。卒園児は五八名で東小へ四七名、西小へ十一名入学いたします。

社教だより

教育委員会
公民館

◎老人学級

3月17日、大別当・月潟上の老人クラブ、3月25日、西部落・月潟下・西萱場老人クラブの学級を中之口村憩和荘を借りて開催しました。学習内容は、いづれも「孫とのつきあい方」という標題で、学校教育と家庭教育とのつながり、家庭のしつけにおけるお年寄りの役割りなどについての講義をききました。

講師は、17日が先般退職された西小学校山岸校長先生、25日が県の社会教育主事松井敬雄先生でした。

◎連合婦人会総会

3月14日、東小学校を会場として開催され、45年度の経過及び決算報告等につづき次の新役員が選出されました。（敬称略）

会長　平原　ミヨ（月潟）
副会長　笹川　カウ（東長島）
〃　木村　和子（曲通）
会計　登石トミイ（月潟）

なお、総会に先立ち婦人学級を兼ねた記念講演会を実施しました。新潟市教育次長（前県公民館連合会々長）吉津勝栄先生を講師として「今後の婦人会活動について」と題するものでしたが、標題のことのみならず、広く婦人の生き方全般にわたる迫力に満ちた内容で多大の感銘をうけました。

◎公民館運営審議会

3月22日開催され、46年度前半期の事業計画等が審議されました。決定した計画の大きなものはつぎのとおりです。

文化財視察　7月18日
村民運動会　7月25日
囲碁将棋大会　8月16日

おめでたおくやみ

三月一日～三月三十一日受理

◎おめでた

氏名	保護者	部落
小林昭弘	勇実	下曲通
星野美紀	月潟	
村松克久	久栄	木滑

◎およろこび

氏名	世帯主	部落
（本人）		潟東村
山岸佐一郎（大橋金吉）	木滑	
田村チヨ	厚木市	
松田字（本人）	大別当	
鏡弘子（弘）	東京都	
渡辺行夫（本人）	東京都	
曽山和子（勇）	白根市	
関根文雄（文吉）	釣寄	
神保トシ子（伊作）	白根市	
北村道夫（清吉）	西萱場	
小林秀子（熊夫）	白根市	
渡辺鉄男（本人）	木滑	
児玉ナツ子（田巻）		

◎おくやみ

氏名	齢	世帯主	部落
笹井徳平	(61)	上曲通	
高橋敏夫	(47)	大別当	
神保権一	(48)	釣寄	
大関昇之助	(88)	久一	月潟
田辺ホセ	(88)	春由	月潟